

二宮町総合戦略評価シート（令和元年度実績）

基本目標	二宮町で安心して働き、仕事を生み出しやすい環境をつくる
施策	地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくり

1次評価（プロジェクト推進担当課長）

プロジェクト担当課長	産業振興課長
------------	--------

プロジェクト	二宮町での起業・開業支援プロジェクト	該当予算 事業数	良好	適当	不良	
実施計画事業	01 商工業振興対策事業	1		1		
1次評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続推進 <input type="checkbox"/> 見直し（要改善） <input type="checkbox"/> 休止・廃止					
令和元年度の 取り組み	成 果					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創業支援事業計画に位置付けている創業相談セミナー（創業塾）を実施し、一定の受講者の確保に繋がった。また創業相談窓口の設置等の創業者支援事業を実施した（町、商工会、金融機関） ・ 創業者が利用できる融資制度や融資に伴う利子補助の制度を創設した。 					
	課 題					
	①創業相談セミナーの受講内容の充実 ②創業者融資制度の活用向上					
改善点(課題番号に対応)						
①創業者ニーズの把握に努め受講内容を検討する。 ②融資制度の拡充等を含め検討し、制度活用の向上を図り、創業者の促進に努める。						

2次評価（施策主管部長）

施策主管部長	都市部長
--------	------

重要業績評価指標 (KPI)について	指標名 町内起業・開業件数（商工会加入件数）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	目標値
	—	12件 (加入件数22件)	8件/累計20件 (加入件数16件)	8件/累計28件 (加入件数22件)	9件/累計37件 (加入件数22件)	35件以上（累計）
	達成状況に関する分析					
	創業相談会に参加した方に対して、伴走型の支援を展開することによって開業を促進した。					
<input type="checkbox"/> 継続推進 <input type="checkbox"/> 目標値の見直し <input type="checkbox"/> 指標の見直し						
「目標値の見直し」もしくは「指標の見直し」を選んだ場合の見直し案						
2次評価	二宮町での起業・開業支援プロジェクト の成果について					
	<input checked="" type="checkbox"/> KPI達成に有効であった <input type="checkbox"/> KPI達成に有効とは言えない					
	説 明					
	起業・開業者の実績が徐々に積みあがっている。					
	施策： 地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくり の成果について					
<input checked="" type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった <input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった <input type="checkbox"/> 地方創生に効果があった <input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった						

外部評価（二宮町政策評価委員会）

事業効果について	<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった	<input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった
	<input checked="" type="checkbox"/> 地方創生に効果があった	<input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった
意見	<p> 施策「地域にしごとを生み出し、資金を循環させるしくみづくり」について、目標達成に向けた進捗は、事業開始前より前進しているがKPI達成状況などは芳しくないため、施策の一部改善を含め、さらに力強く推進する必要がある。 </p> <p> 起業・開業件数の増加などの成果が見られ、商工会等とともに創業支援（相談セミナー、窓口等）を着実に推進していることは評価ができる。 </p> <p> すぐに成果が上がりにくい分野ではあるが、商工会等と連携をさらに深め、まずは成果が出始めている「仕事を生み出す」という基盤づくりに注力し、着実に推進していくことが重要である。 </p> <p> 新型コロナウイルスの影響により大変厳しい状況ではあるが、活気づき始めた兆しを途切れさせることなく、活力ある魅力あるまちにつなげるために、時代に合った支援策を取り入れながら、創業前から創業後に至るまで、切れ目のない伴走支援に取り組むことを期待する。 </p>	